

# 決算報告書

## 第40期

自 2021年 4月 1日  
至 2022年 3月 31日

株式会社 JALスカイ  
東京都大田区羽田空港三丁目3番2号

# 貸借対照表

2022年 3月 31日 現在

株式会社 JALスカイ

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	〔 8,113,336,671 〕	<b>【流動負債】</b>	〔 2,409,279,493 〕
現金及び預金	35,965,986	営業未払金	137,716,577
営業未収入金	2,553,498,898	未払金	11,305,798
貯蔵品	4,032,957	未払法人税等	279,117,100
立替金	18,636,596	連結法人税未払個別帰属額	962,373,520
未収入金	20,040	未払事業所税	4,479,200
短期前払費用	58,195,139	未払消費税	759,233,600
短期貸付金	5,442,987,055	未払費用	213,283,256
		預り金	41,770,442
<b>【固定資産】</b>	〔 2,424,631,470 〕	<b>【固定負債】</b>	〔 6,166,528,269 〕
(有形固定資産)	( 206,332 )	退職給付引当金	2,166,528,269
構築物	232,724	長期借入金	4,000,000,000
減価償却累計額	△ 225,741	負債の部合計	8,575,807,762
工具器具備品	4,104,830	純 資 産 の 部	
減価償却累計額	△ 3,905,481	<b>【株主資本】</b>	〔 1,962,160,379 〕
(無形固定資産)	( 436,800 )	<b>【資本金】</b>	〔 100,000,000 〕
電話加入権	436,800	<b>【資本剰余金】</b>	〔 85,400,000 〕
(投資その他の資産)	( 2,423,988,338 )	資本準備金	5,400,000
長期保証金(敷金含む)	59,272,500	その他資本剰余金	80,000,000
長期前払費用	42,269,118	<b>【利益剰余金】</b>	〔 1,776,760,379 〕
繰延税金資産(固定)	2,322,446,720	利益準備金	19,600,000
		(その他利益剰余金)	( 1,757,160,379 )
		繰越利益剰余金	1,757,160,379
		純資産の部合計	1,962,160,379
資産の部合計	10,537,968,141	負債・純資産の部合計	10,537,968,141

# 個別注記表

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日

株式会社 JALスカイ

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 …… 最終仕入原価法を採用しております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 退職給付引当金

従業員の退職給与に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)にわたり、それぞれ発生翌期から定額法により費用処理しております。

### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 収益の計上基準

当社は、日本航空株式会社からの受託契約に基づく航空旅客サービスを提供しており、定額部分については契約期間にわたって、従量部分については役務提供完了の時点で収益を認識しております。

#### (2) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該債務に関連する賃貸資産の使用期限が明確でなく、現時点で移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。

そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上しておりません。

## II. 株主資本等変動計算書に関する注記

### 1. 当事業年度末における発行済株式数

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	1,380株	—	—	1,380株